

夏 福智町指導者研修会 夏休みを前に非行や補導の対応を確認

町青少年育成町民会議指導部会主催の指導者研修会が7月9日にコスモスコミュニティセンターで行われました。田川警察署生活安全課を講師に招き、子ども会やPTA 役員など20人が参加。夏休みに児童生徒の非行が増加する現状を踏まえ、近隣の状況や対応方法について約1時間の講義で知識を深めました。



↑講師2名がSNSでのトラブルや警固公園周辺の問題など最新の状況を説明。

↓織姫と彦星に扮した職員が七夕を表現、親子で作上げた笹飾りを背景に記念撮影。



親子で願い込めた笹飾りを見上げて

「七夕会」が7月3日に子育て支援センターで開かれました。コスモスコミュニティセンターに移転後、初の開催。8組の親子17人が参加し、それぞれが願い事を書いた短冊を大きな笹に飾り付けました。大爆笑に包まれた職員劇では、織姫と彦星がユニークな格好で物語を演出。センターが七夕色に染まりました。

↓制作した器は、上野焼協同組合の窯元が焼成と釉薬による色付けを行い、後日参加者に届く予定。



伝 上野焼こども作陶教室 伝統と創造に触れる作陶教室

町子ども会育成連絡協議会主催の「上野焼こども作陶教室」が7月5日に金田隣保館で行われました。毎年すぐに定員が埋まる人気のイベントに、町内学校の89人が参加。約1時間の体験では、上野焼協働組合の8人が講師として手びねりによる制作方法を指導し、参加者は皿やコップ・動物を模した器など、自由な発想を形にする難しさと喜びを体感しました。

読 西日本シティ銀行「読書通帳」贈呈式 読んでコツコツ積み立てる知識の貯金

子どもの読書活動を推進する目的で、町と協定を結ぶ西日本シティ銀行と「ふくちのち」が共同制作した「読書通帳」が6月26日に町内の5校へ贈呈されました。「人生を豊かにする本をたくさん読む習慣を身に着けてほしい」との想いで贈られた読書通帳と記念品は、各小学校の新一年生に配布されます。



↑西日本シティ銀行がオリジナルグッズと読書通帳を教育長室で各校長に贈呈。

↓決勝戦の方城中对戦相手は直方第三中、大きな声援を背に筑豊大会を制覇。



厳しいマークを颯爽とかわし大会連覇

中体連バスケットボール筑豊地区予選が7月18日から2日間開催され、方城中男子バスケ部が優勝し、男女の部ともに県大会出場のキップを手に入れました。70点以上の差で圧勝する試合も多く、毎週5日間重ねてきた練習の成果を存分に発揮。次のステージの九州大会、全国大会での活躍に期待が寄せられています。

更 「社会を明るくする運動」街頭啓発 更生保護支援の輪を地域に広げる

犯罪のない明るい社会をみんなで目指すことを目的とした啓発活動「社会を明るくする運動」が7月8日に赤池・方城・金田の3地区それぞれで行われました。タスキをかけた町内の保護司のみなさんが啓発物品を店舗前などで配布。猛暑日の中、足を止める一人ひとりに、汗をぬぐいながら更生保護への理解を呼びかけました。



↑保護司を務めている黒土町長も保護司会福智支部のみなさんと街頭啓発。

↓学童クラブ児童が、福智町消防団員と消防ホースをもって消火活動を体験。



地 すずらん学童クラブが消防車見学 地域を守る憧れの消防車に大興奮

すずらん学童クラブの児童48人が7月23日、地域防災を身近に感じ、防災意識を高めるため、福智町消防団の消防車を見学しました。緊急走行サイレンや可搬ポンプ、消防ホースなどに児童たちは興味津々。質問コーナーでは消防団員へ約20の質問が飛び、地域の安全安心を守る消防団を知るきっかけになりました。